

日本医労連女性協議会 2014年度 NO.6 2015/3/10

# 女性協ニュース

↓ 取り組み報告やチラシ・ニュース募集!

FAX: 03-3875-6270 e-mail: n-ask@irouren.or.jp

## 戦争する国ゆるさない! 国際女性デーに780名



3月8日、東京・ニッショーホールにて、「2015年国際女性デー中央大会」が開催され、全国から、780名（日本医労連から12名）が参加。今年のテーマは『「戦争する国」なんて許さない! 輝かせよう日本国憲法』。

柴田真佐子実行委員長（日本婦団連会長）より「女性デーは、女性ののたたかいのスタートの日。平和と、ジェンダー平等の日本と世界を、私たちの手で作りましょう」と主催者挨拶されました。

記念講演は、同志社大学大学院教授の浜矩子さん。「幸せになるための経済学～反アベノミクスのすすめ～」と題し講演されました。安倍内閣を「チームアホノミクス」とし、このチームは重篤な「取り戻したがり病」におかされているとし、国家のため国民に頑張りを強制しながら、①強い日本、②強い経済、③誇りある日本を取り戻し、最終的に、「強い大日本帝国」を取り戻すべく突っ走っていると批判。私たちは、①人の話に傾ける「耳」、②人の痛みを感じ、涙する「目」、③痛みのどん底にいる人に差し伸べる、抱きとめる「手」を持ち、チームアホノミクスを蹴散らそうと話されました。



橋本のぶよさんミニコンサート、福島、沖縄からのビデオメッセージに続き、日本政府・アメリカ合衆国への決議と、2015年国際女性デー中央大会アピールが採択されました。

最後に、全労連女性部長の長尾ゆりさんより、チームアベノミクスは歴史を逆戻りさせようとしている。私たちは、お金も武器も持っていないが、「手」「耳」「手」に加えて、おしゃべりする「口」と、どんな苦しいたたかいても、楽しい運動に変えていく、「知恵」と「力」を持ち、戦争か平和かの綱引きに絶対勝利し、憲法を守り活かす2015年にしましょうと、力強い挨拶で集会を締めくくりました。



## 3月~5月 春の母性保護月間

マタニティーハラスメントなくせ! 厚労省の「職場で辛い思いをしていませんか?」パンフを参考に